

事務事業評価シート

(H.30)No.	3203	(H.29)No.	3203
-----------	------	-----------	------

事務事業名	空家リノベーション支援事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	営繕住宅室	鷲阪 文宣	

会計区分	事業コード	422601
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	空家リノベーション支援事業	
項 住宅費	(小事業名)	
目 住宅総務費	空家リノベーション支援事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	5	快適な生活環境づくり
	施 策	1	住宅・住環境
重点プロジェクト	2.若者定住促進プロジェクト		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
移住に伴う移住者の自己負担を低減することにより、県外からの移住を促進します。
事業内容
市内の空家住宅等を住宅として改修する費用の3分の1以内(上限100万円)を補助します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)	
	主な事業の実績・計画	空家リノベーション支援事業費補助 1件	3戸を目標とし、移住の促進に努める	

	H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
	3戸を目標とし、移住の促進に努める		

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		563千円		3,000千円	3,000千円		
内訳(千円)	国・県支出金	563		3,000	3,000		
	地方債						
	その他()						
	一般財源	0	0	0	0	0	0
人工数	職員	0.15人		0.15人	0.15人		
	臨時職員等	0.00人		0.00人	0.00人		
②概算人件費	0千円	1,110千円	0千円	1,110千円	1,110千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	1,673千円	0千円	4,110千円	4,110千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
予算枠の5件に対して1件の実績にとどまりましたが、空家の活用促進を図れたことによる快適な住環境整備に役立つとともに、県外からの移住促進に貢献しました。 また、宅建協会会員への事業内容の周知や金融機関等との連携により、普及・啓発に取り組みました。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)	6. 事務事業の取組に関する市の計画
県の補助金の総額が減額になりましたが、継続して市広報、ホームページ、協力団体等を通じて周知を図り、早期の事業実施による補助金の確保に努めます。 なお、県は平成27年度の制度創設当初は5年間を目途に実施予定でありましたが、県の補助金(100%)を活用しての補助事業であることから、県の補助がある限り継続します。	名張市空家等対策計画